

平成 3 1 年度

宝塚市病院事業会計予算書

宝 塚 市 立 病 院



平成31年度宝塚市病院事業会計予算

(総則)

第1条 平成31年度宝塚市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	病 床 数	許可病床数	436 床
(2)	年 間 患 者 数	入院患者数	129,930 人
		外来患者数	243,958 人
(3)	一 日 平 均 患 者 数	入院患者数	355 人
		外来患者数	1,004 人
(4)	主要な建設改良事業	建設改良工事	203,600 千円
		固定資産購入	390,200 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。なお、運転資金に充てるため水道事業会計から長期借入金 250,000 千円を借り入れる。

		収	入
第1款	病 院 事 業 収 益	12,823,685	千円
第1項	医 業 収 益	11,806,949	千円
第2項	医 業 外 収 益	1,009,735	千円
第3項	特 別 利 益	7,001	千円
		支	出
第1款	病 院 事 業 費 用	12,822,420	千円
第1項	医 業 費 用	12,652,423	千円
第2項	医 業 外 費 用	149,996	千円
第3項	特 別 損 失	10,001	千円
第4項	予 備 費	10,000	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 901,098 千円は、当年度損益勘定留保資金等で措置するものとする。)

収 入		
第1款	資 本 的 収 入	726,850 千円
第1項	企 業 債	593,800 千円
第2項	負 担 金	133,049 千円
第3項	寄 附 金	1 千円
支 出		
第1款	資 本 的 支 出	1,627,948 千円
第1項	建 設 改 良 費	593,800 千円
第2項	償 還 金	1,034,148 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
施設総合管理業務委託	平成32年度 から 平成36年度 まで	1,490,558千円
給食業務委託	平成32年度 から 平成36年度 まで	1,010,130千円
院内保育所運營業務委託	平成32年度	19,352千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
施設改修事業	203,600千円	普通貸借 または 証券発行	5.0% 以 内 (ただし、利率 見直し方式で借 り入れる政府資 金及び地方公共 団体金融機構資 金並びに銀行等 資金について、 利率の見直しを 行った後におい ては、当該見直 し後の利率)	償還期限は、据置期間5年以内を 含め30年以内として、半年賦元 利均等その他の方法により償還す る。ただし、財政の都合により繰 上償還を行い償還年限を短縮し、 または、低利債に借換えをす ることができるものとし、借入先の融 通条件があるときは、これに従う ことができる。
医療機器等購入	390,200千円			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、3,000,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、またはこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- |           |             |
|-----------|-------------|
| (1) 職員給与費 | 6,612,337千円 |
| (2) 交際費   | 100千円       |

(他会計からの補助金)

第9条 病院事業運営助成のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、1,370,286千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、140,000千円と定める。

(重要な資産の取得)

第11条 重要な資産の取得は次のとおりとする。

(1) 取得する資産

種類	名称	数量
器械備品	医療情報システム(更新)	1
器械備品	体外衝撃波結石破碎装置(更新)	1
器械備品	移動式デジタルラジオグラフィシステム 搭載ポータブルX線装置(更新)	1
器械備品	放射線治療計画装置	1

平成31年(2019年)2月15日提出

宝塚市長 中川智子



○ 予 算 に 関 す る 説 明 書





# 平成31年度宝塚市病院事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収入

(千円)

款	項	目	予定額	備考
1 病院事業収益			12,823,685	
	1 医業収益		11,806,949	
		1 入院収益	7,112,277	入院患者収益
		2 外来収益	4,040,800	外来患者収益
		3 その他医業収益	653,872	室料差額収益、一般会計負担金等
	2 医業外収益		1,009,735	
		1 受取利息及び配当金	1	預金利息
		2 他会計補助金	297,764	一般会計補助金
		3 他会計負担金	167,515	一般会計負担金
		4 補助金	16,159	国県補助金
		5 寄附金	1	
		6 長期前受金戻入	25,565	償却資産取得財源の収益化
		7 資本費繰入収益	347,438	償却資産取得財源の起債元金償還金に対する一般会計負担金
		8 雑収益	1	
		9 その他医業外収益	155,291	
	3 特別利益		7,001	
		1 固定資産売却益	1	固定資産の売却による利益
2 過年度損益修正益		7,000	前年度以前の損益の修正益	

## 支 出

(千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業費用			12,822,420	
	1 医業費用		12,652,423	
		1 給 与 費	6,612,337	職員の給料、手当、報酬、賃金及び法定福利費
		2 材 料 費	2,994,600	薬品、診療材料、医療消耗備品等診療に要する直接費用
		3 経 費	2,170,555	診療に要する間接費用並びに事務及び管理に要する費用
		4 減 価 償 却 費	774,682	有形、無形固定資産に係る減価償却費
		5 資 産 減 耗 費	2	たな卸資産の減耗費及び固定資産の除却費
		6 研 究 研 修 費	100,247	臨床研究、研修に要する費用
	2 医業外費用		149,996	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	77,700	企業債、長期借入金、一時借入金利息
		2 長 期 前 払 消 費 税 償 却 額	55,217	資本的支出控除対象外消費税額償却
		3 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	17,078	本則課税方式による納付税額
		4 雑 支 出	1	上記以外の医業外費用
	3 特別損失		10,001	
		1 固 定 資 産 売 却 損	1	
		2 過 年 度 損 益 修 正 損	10,000	前年度以前の損益の修正損
	4 予 備 費		10,000	
		1 予 備 費	10,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 収 入			726,850	
	1 企 業 債		593,800	
		1 企 業 債	593,800	施設改修事業、医療機器等購入
	2 負 担 金		133,049	
		1 他 会 計 負 担 金	133,049	一般会計負担金
	3 寄 附 金		1	
1 寄 附 金		1		

支 出

(千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 支 出			1,627,948	
	1 建 設 改 良 費		593,800	
		1 建 設 改 良 工 事 費	203,600	工事請負費・委託料
		2 固 定 資 産 購 入 費	390,200	医療機器等購入
	2 償 還 金		1,034,148	
		1 企 業 債 償 還 金	784,148	企業債償還元金
2 他 会 計 借 入 金 償 還 金		250,000	水道事業会計借入金償還元金	

# 平成31年度宝塚市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から平成32年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	△ 2,772,778
人件費支出	△ 6,546,156
医業収入	11,371,821
負担金、補助金等収入	882,908
国庫補助金等による収入	16,159
その他業務収入	150,783
その他業務支出	△ 2,543,188
小計	559,549
利息の受取額	1
利息の支払額	△ 77,700
業務活動によるキャッシュ・フロー	481,850
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 549,815
一般会計からの繰入金による収入	480,487
寄付による収入	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 69,327
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	1,200,000
一時借入金の返済による支出	△ 1,400,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	593,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 784,148
その他の他会計借入金による収入	250,000
その他の他会計借入金の償還による支出	△ 250,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 390,348
資金増加額	22,175
資金期首残高	105,273
資金期末残高	127,448

## 【注記事項】

### 1. 資金の範囲

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費					法定福利費	賞与引当金繰入額	退職給付費	合計	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	賃金 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
本年度	損益勘定支弁職員	70	(2) 636	341,495	2,261,019	310,600	2,117,917	5,031,031	966,641	389,665	225,000	6,612,337
	資本勘定支弁職員											
	合計	70	(2) 636	341,495	2,261,019	310,600	2,117,917	5,031,031	966,641	389,665	225,000	6,612,337
前年度	損益勘定支弁職員	70	(2) 619	334,631	2,164,896	305,644	1,984,061	4,789,232	913,971	345,859	198,618	6,247,680
	資本勘定支弁職員											
	合計	70	(2) 619	334,631	2,164,896	305,644	1,984,061	4,789,232	913,971	345,859	198,618	6,247,680
比較	損益勘定支弁職員		( ) 17	6,864	96,123	4,956	133,856	241,799	52,670	43,806	26,382	364,657
	資本勘定支弁職員											
	合計		( ) 17	6,864	96,123	4,956	133,856	241,799	52,670	43,806	26,382	364,657

(注) ( ) は短時間勤務職員数 (別掲)

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	休日勤務手当 (千円)
	本年度		44,680	370,915	43,169	544,114	186,849	7,872
前年度		43,632	328,667	42,794	505,993	176,230	7,872	1,440
比較		1,048	42,248	375	38,121	10,619		△ 270

職員手当の内訳	区分	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	住居手当 (千円)	児童手当 (千円)	管理職特勤 (千円)	合計 (千円)
	本年度		104,922	424,091	299,685	62,817	27,570	63
前年度		103,224	409,132	274,632	63,124	27,285	36	1,984,061
比較		1,698	14,959	25,053	△ 307	285	27	133,856

2 給料及び手当の前年度比増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考	
給料	96,123	給与改定等に伴う増減分	3,975	前年度給与改定に伴う増減分 その他の増減分	給与改定率 0.19%
		昇給に伴う増加分	52,890	前年度昇給に伴う増加分 本年度昇給に伴う増加分	平均昇給率 1.9%
		その他の増減分	39,258	人員変動に伴う増減分等 その他の増減分	
手当	133,856	給与改定等に伴う増減分	14,769	前年度給与改定に伴う増減分 その他の増減分	
		昇給に伴う増加分	26,359	前年度昇給に伴う増加分 本年度昇給に伴う増加分	
		その他の増減分	92,728	業務量変動に伴う増減分 その他の増減分	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		医師職	医療技術職	看護職	事務職
		医療職表(一)	行政職表	医療職表(二)	行政職表
平成31年1月1日	平均給料月額(円)	472,428	300,622	295,559	340,989
	平均給与月額(円)	1,062,075	386,728	381,396	463,488
	平均年令(歳)	46歳6月	39歳7月	37歳1月	47歳3月
現在	平均給料月額(円)	469,754	293,239	309,638	335,712
	平均給与月額(円)	1,032,858	387,129	395,101	460,649
	平均年令(歳)	45歳11月	41歳1月	36歳9月	46歳7月

(2) 初任給 平成31年1月1日時点

区分	医師職(円)	医療技術職(円)	看護職(円)	事務職(円)
准看護師養成所卒	—	—	194,400	—
高校卒	—	—	—	159,100
短大2卒	—	173,100	214,200	—
短大3卒	—	180,800	219,700	—
大学卒	294,300	188,100	227,000	188,100

区分	国の制度			
	医師職(円)	医療技術職(円)	看護職(円)	事務職(円)
准看護師養成所卒	—	—	163,000	—
高校卒	—	—	—	148,600
短大2卒	—	164,700	190,500	—
短大3卒	—	175,700	198,800	—
大学卒	247,900	186,900	210,900	180,700

(国の制度) …一般会計において対応給料表がなく、当該棒給表が適用される国家公務員について記載した。

(3) 等級別職員数

区分	医師職			医療技術職			看護職			事務職		
	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)
平成31年	1級	12	16.7	1級	27	23.5	1級	1	0.2	1級	2	9.5
	2級	22	30.6	2級	33	28.7	2級	286	69.6	2級	2	9.5
	3級	37	51.3	3級	39	33.8	3級	122	29.7	3級	12	57.2
1月1日	4級	1	1.4	4級	11	9.6	4級	2	0.5	4級		
				5級	3	2.6				5級	3	14.3
現在				6級	1	0.9				6級	2	9.5
				7級	1	0.9				7級		
	計	( )	( )	計	( )	( )	計	( )	( )	計	( 1 )	( 100.0 )
		72	100.0	計	115	100.0	計	411	100.0	計	21	100.0

区分	医師職			医療技術職			看護職			事務職		
	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)
平成30年	1級	8	11.1	1級	25	22.9	1級	1	0.3	1級	2	10.5
	2級	28	38.9	2級	25	22.9	2級	278	70.3	2級	3	15.8
	3級	35	48.6	3級	41	37.6	3級	114	28.9	3級	10	52.6
1月1日	4級	1	1.4	4級	11	10.1	4級	2	0.5	4級		
				5級	3	2.8				5級	3	15.8
現在				6級	4	3.7				6級	1	5.3
				7級						7級		
	計	( )	( )	計	( 1 )	( 100.0 )	計	( )	( )	計	( 1 )	( 100.0 )
		72	100.0	計	109	100.0	計	395	100.0	計	19	100.0

(注) ( ) は短時間勤務職員数 (別掲)

(級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級	4級
医師職	医員	主任医長 医長	副院長 診療部長 科主任部長 科部長 室長 センター長	病院長 副院長 (高度の知識経験者)
看護職	准看護師	助産師 看護師	看護副部長 教育師長 看護師長 副主任	副院長 看護部長

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
医療技術職	技術職員	技術職員	主査 主任	副主幹	技師長 室長	部長 副部長	部長
一般行政職	事務職員	事務職員	係長 主任	副課長	課長	次長	部長

(4) 昇給

		合計	医師職	医療技術職	看護職	事務職		
本 年 度	職員数	(A) (人)	635	80	123	409	23	
	昇給にかかる職員数	(B) (人)	616	69	121	404	22	
	号給数別内訳	1号給						
		2号給		34	1	11	17	5
		3号給		28		8	20	
4号給			554	68	102	367	17	
比率 (B) / (A)	(%)	97.0%	86.3%	98.4%	98.8%	95.7%		
前 年 度	職員数	(A) (人)	621	75	116	409	21	
	昇給にかかる職員数	(B) (人)	605	68	111	407	19	
	号給数別内訳	1号給		1	1			
		2号給		33	1	11	17	4
		3号給		50		15	35	
4号給			521	66	85	355	15	
比率 (B) / (A)	(%)	97.4%	90.7%	95.7%	99.5%	90.5%		

(5) 特殊勤務手当

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	10.9%	26.8%	0.7%	6.5%	0.0%
支給対象職員の比率 (%) (平成31年1月1日現在)	71.3%	89.3%	49.6%	78.1%	0.0%
支給対象職員1人当たり 平均支給額 (円)	71,271	318,416	5,541	31,358	0
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 監督指導手当	放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出動手当 緊急手術手当		



## (6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
	2.225	2.225	4.45		
前年度	(1.075)	(1.225)	(2.30)	有	
	2.125	2.275	4.40		
一般会計の制度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
	2.225	2.225	4.45		

(注) ( ) は再任用職員の標準的な支給率

## (7) 定年退職及び勲奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備考
支給率等	25.55625	34.5825	49.59	49.59	定年前早期 退職特例措置 (2~20%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上	

## (8) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同	
地域手当	同	
住居手当	同	
通勤手当	同	

## 債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	損益勘定留保資金
施設総合管理業務委託	千円 1,490,558	—	—	平成32年度 から 平成36年度 まで	千円 1,490,558	千円 1,490,558
給食業務委託	千円 1,010,130	—	—	平成32年度 から 平成36年度 まで	千円 1,010,130	千円 1,010,130
院内保育所運営業務委託	千円 19,352	—	—	平成32年度	千円 19,352	千円 19,352

# 平成 31 年 度 宝 塚 市 病 院 事 業 予 定 貸 借 対 照 表

(平成 3 2 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

資	産	の	部
<b>1 固 定 資 産</b>			
(1) 有 形 固 定 資 産			
ア 土			4,135,061
イ 建	17,065,702		
ウ 減価償却累計額	<u>△ 11,078,012</u>		5,987,690
エ 構	217,655		
オ 減価償却累計額	<u>△ 186,220</u>		31,435
カ 器	6,321,907		
キ 減価償却累計額	<u>△ 4,511,105</u>		1,810,802
ク 車	20,506		
ケ 減価償却累計額	<u>△ 18,562</u>		1,944
コ リ	38,559		
ク 減価償却累計額	<u>△ 36,631</u>		1,928
ク キ			<u>23,460</u>
有 形 固 定 資 産 合 計			11,992,320
(2) 無 形 固 定 資 産			
ア 電 話 加 入 権			1,488
イ ソフトウェア	2,272		
ウ 減価償却累計額	<u>△ 1,136</u>		<u>1,136</u>
無 形 固 定 資 産 合 計			2,624
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
ア 前払退職手当組合負担金		1,610,417	
イ 敷 金		10,000	
ウ 長 期 前 払 消 費 税		<u>249,506</u>	
投 資 合 計			<u>1,869,923</u>
固 定 資 産 合 計			<u>13,864,867</u>
<b>2 流 動 資 産</b>			
(1) 現 金 預 金			127,448
(2) 未 収 金			1,513,314
貸 倒 引 当 金			<u>△ 1,490</u>
			1,511,824
(3) 貯 蔵 品			106,192
(4) 前 払 金			3,628
流 動 資 産 合 計			<u>1,749,092</u>
資 産 合 計			<u>15,613,959</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債  
 了建設改良費等の財源に  
 充てるための企業債 6,474,870

(2) 他 会 計 借 入 金  
 了その他の長期借入金 1,160,000

固 定 負 債 合 計 7,634,870

4 流 動 負 債

(1) 一 時 借 入 金 1,200,000

(2) 企 業 債  
 了建設改良費等の財源に  
 充てるための企業債 836,386

(3) 他 会 計 借 入 金  
 了その他の長期借入金 250,000

(4) 未 払 金 1,373,930

(5) 預 り 金 39,656

(6) 前 受 金 75

(7) 引 当 金  
 了賞 与 引 当 金 389,665  
 了法定福利費引当金 72,595  
 引当金合計 462,260

流 動 負 債 合 計 4,162,307

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金  
 収益化累計額 957,536  
△ 730,757

繰 延 収 益 合 計 226,779

負 債 合 計 12,023,956

資 本 の 部

6 資 本 金

2,816,580

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金  
 了受贈財産評価額 17,460  
 了他会計負担金 457,756

資 本 剰 余 金 合 計 475,216

(2) 利 益 剰 余 金  
 了当年度未処分利益剰余金 298,207

利 益 剰 余 金 合 計 298,207

剰 余 金 合 計 773,423

資 本 合 計 3,590,003

負 債 資 本 合 計 15,613,959

## 【注記事項】

### (重要な会計方針)

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) たな卸の方法及び評価基準

貯蔵品……先入先出法による低価法によっている。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物本体 39年

給排水設備 15年

##### (2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

水道分担金 20年

##### (3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

#### 3. 引当金の計上方法

##### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

##### (2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

当事業年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金56,350千円を使用する。

##### (3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 法定福利費引当金

賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。

#### 4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。

# 平成30年度宝塚市病院事業予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位：千円)

資	産	の	部
<b>1 固定資産</b>			
<b>(1) 有形固定資産</b>			
ア 土地			4,114,042
イ 建物	16,898,202		
減価償却累計額	<u>△ 10,725,630</u>		6,172,572
ウ 構築物	217,655		
減価償却累計額	<u>△ 185,813</u>		31,842
エ 器具備品	5,960,614		
減価償却累計額	<u>△ 4,093,091</u>		1,867,523
オ 車両	20,506		
減価償却累計額	<u>△ 15,251</u>		5,255
カ リース資産	38,559		
減価償却累計額	<u>△ 36,631</u>		1,928
キ その他有形固定資産			<u>23,460</u>
有形固定資産合計			12,216,622
<b>(2) 無形固定資産</b>			
ア 電話加入権			1,488
イ ソフトウェア	2,272		
減価償却累計額	<u>△ 568</u>		<u>1,704</u>
無形固定資産合計			3,192
<b>(3) 投資その他の資産</b>			
ア 前払退職手当組合負担金		1,724,531	
イ 敷金		10,000	
ウ 長期前払消費税		<u>260,738</u>	
投資合計			<u>1,995,269</u>
固定資産合計			<u>14,215,083</u>
<b>2 流動資産</b>			
<b>(1) 現金預金</b>			
			105,273
<b>(2) 未収金</b>			
貸倒引当金	1,514,012		
	<u>△ 698</u>		1,513,314
<b>(3) 貯蔵品</b>			
			106,192
<b>(4) 前払金</b>			
			3,628
流動資産合計			<u>1,728,407</u>
資産合計			<u>15,943,490</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債  
 了建設改良費等の財源に  
 了充てるための企業債 6,717,456

(2) 他 会 計 借 入 金  
 了その他の長期借入金 1,160,000

固 定 負 債 合 計 7,877,456

4 流 動 負 債

(1) 一 時 借 入 金 1,400,000

(2) 企 業 債  
 了建設改良費等の財源に  
 了充てるための企業債 784,148

(3) 他 会 計 借 入 金  
 了その他の長期借入金 250,000

(4) 未 払 金 1,373,930

(5) 預 り 金 39,656

(6) 前 受 金 75

(7) 引 当 金  
 了賞 与 引 当 金 367,035  
 了法定福利費引当金 64,389  
 引当金合計 431,424

流 動 負 債 合 計 4,279,233

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金  
 了収益化累計額 957,535  
 了繰延収益累計額 △ 705,192

繰 延 収 益 合 計 252,343

負 債 合 計 12,409,032

資 本 の 部

6 資 本 金 2,816,580

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金  
 了受贈財産評価額 17,460  
 了他会計負担金 403,476  
 資本剰余金合計 420,936

(2) 利 益 剰 余 金  
 了当年度未処分利益剰余金 296,942

利 益 剰 余 金 合 計 296,942

剰 余 金 合 計 717,878

資 本 合 計 3,534,458

負 債 資 本 合 計 15,943,490

【注記事項】

(重要な会計方針)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸の方法及び評価基準

貯蔵品……先入先出法による低価法によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物本体 39年

給排水設備 15年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

水道分担金 20年

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

当事業年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金58,353千円を使用する。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。

4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。



# 平成30年度宝塚市病院事業予定損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：千円)

1 医 業 収 益			
(1) 入 院 収 益	6,530,215		
(2) 外 来 収 益	3,226,682		
(3) その他医業収益	<u>693,469</u>	10,450,366	
2 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	6,306,129		
(2) 材 料 費	2,436,838		
(3) 経 費	1,934,451		
(4) 減 価 償 却 費	743,990		
(5) 資 産 減 耗 費	2		
(6) 研 究 研 修 費	<u>48,200</u>	<u>11,469,610</u>	
医 業 損 失			1,019,244
3 医 業 外 収 益			
(1) 受取利息及び配当金	1		
(2) 他 会 計 補 助 金	292,476		
(3) 他 会 計 負 担 金	186,598		
(4) 補 助 金	16,159		
(5) 寄 附 金	1		
(6) 長期前受金戻入	25,585		
(7) 資本費繰入収益	276,283		
(8) 雑 収 益	1		
(9) その他医業外収益	<u>146,463</u>	943,567	
4 医 業 外 費 用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	85,288		
(2) 長期前払消費税償却額	51,158		
(3) 雑 支 出	<u>326,433</u>	<u>462,879</u>	<u>480,688</u>
経 常 損 失			538,556
5 特 別 利 益			
(1) 固定資産売却益	1		
(2) 過年度損益修正益	<u>7,000</u>	7,001	
6 特 別 損 失			
(1) 固定資産売却損	1		
(2) 過年度損益修正損	<u>10,000</u>	10,001	
7 予 備 費			
(1) 予 備 費		<u>9,259</u>	<u>12,259</u>
当 年 度 純 損 失			550,815
前年度繰越利益剰余金			<u>847,757</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>296,942</u></u>



予 算 に 関 す る 資 料

## 支 出

項 目	予 定 額 (千 円)	節	金 額 (千 円)	備 考
1 医 業 費 用	12,652,423			
1 給与費	6,612,337			
		(給料)	(2,261,019)	
		医師給	461,080	83 人
		看護師給	1,292,169	409 人
		医療技術員給	419,306	123 人
		事務員給	88,464	24 人
		(手当)	(2,117,917)	
		医師手当	764,817	扶養手当 44,680 千円
		看護師手当	991,054	地域手当 370,915 千円
		医療技術員手当	293,621	時間外勤務手当 186,849 千円
		事務員手当	68,425	管理職手当 104,922 千円
				期末手当 424,091 千円
				勤勉手当 299,685 千円
				宿日直手当 7,872 千円
				特殊勤務手当 544,114 千円
				通勤手当 43,169 千円
				住居手当 62,817 千円
				休日勤務手当 1,170 千円
				児童手当 27,570 千円
				管理職員特別勤務手当 63 千円
		賞与引当金繰入額	389,665	
		報酬	341,495	嘱託職員報酬 341,020 千円
				運営審議会等委員報酬 475 千円
		賃金	310,600	
		法定福利費	894,046	共済組合負担金 808,790 千円
				社会保険料 74,606 千円
				公務災害負担金 7,054 千円
				その他 3,596 千円
		法定福利費 引当金繰入額	72,595	
		退職給付費	225,000	
2 材料費	2,994,600			
		薬品費	2,071,219	
		診療材料費	913,081	
		医療消耗備品費	10,300	
3 経費	2,170,555			
		厚生福利費	26,025	職員健康診断料 12,000 千円
				職員健康保持対策 1,625 千円
				職員互助会負担金 7,000 千円
				職員予防接種料 5,400 千円
		報償費	267,838	応援医師・技師
		旅費交通費	471	普通旅費
		職員被服費	1,311	看護師貸与被服

項	目	予定額(千円)	節	金額(千円)	備考
			消耗品費	37,334	
			消耗備品費	11,746	事務用、施設維持用消耗備品
			光熱水費	206,800	電気使用料 112,500 千円 上下水道使用料 36,000 千円 ガス使用料 58,300 千円
			燃料費	340	自家発電用、自動車用燃料代
			食糧費	94	来客賄い等
			印刷製本費	6,838	諸用紙印刷代
			修繕費	75,322	
			保険料	13,057	病院賠償責任保険 12,661 千円 その他 396 千円
			賃借料	171,092	看宿等賃借料 24,214 千円 白衣等リース料 26,600 千円 在宅医療機器リース 41,250 千円 その他 79,028 千円
			通信運搬費	9,456	
			委託料	1,282,877	医事業務、給食業務、施設管理等委託他 934,567 千円 寝具類供給業務委託 26,747 千円 機器保守委託 302,078 千円 設備保守委託 19,485 千円
			諸会費	4,164	医師会会費 2,397 千円 その他 1,767 千円
			手数料	42,472	各種手数料
			負担金	9,602	産婦人科連携負担金 6,891 千円 その他 2,711 千円
			公課費	38	自動車重量税
			広告料	2,086	職員採用広告掲載料
			交際費	100	事業管理者交際費
			補償及び賠償金	1	
			貸倒引当金繰入額	1,490	
			雑費	1	上記に属さない費用
4	減価償却費	774,682			
			建物減価償却費	352,382	
			構築物 減価償却費	407	
			器械備品 減価償却費	418,014	
			車両 減価償却費	3,311	
			無形固定資産 減価償却費	568	

項	目	予定額(千円)	節	金額(千円)	備 考		
5	資産減耗費	2	固定資産除却費	1	有形固定資産の除却損		
			たな卸資産減耗費	1			
	6	研究研修費	100,247	謝金	4,016	講師謝金	
				図書費	4,110		
				研究旅費	14,702	学会等参加旅費	
				研究負担金	8,432	学会等参加費	
研究雑費				68,987	上記に属さない研究費		
2	医業外費用	149,996					
		1	支払利息及び企業債取扱諸費	77,700			
				企業債利息	74,512	企業債償還利息	
				長期借入金利息	652		
				一時借入金利息	2,535		
		2	長期前払消費税償却額	55,217	長期前払消費税償却額	55,217	資本的支出控除対象外消費税等償却
		3	消費税及び地方消費税	17,078	消費税及び地方消費税	17,078	本則課税方式による納付税額
		4	雑支出	1	雑支出	1	上記以外の医業外費用
		3	特別損失	10,001	1		
固定資産売却損	1				固定資産の売却による損失		
10,000	過年度損益修正損			過年度損益修正損	10,000	前年度以前の損益の修正損	
4	予備費	10,000	1				
			予備費	10,000			
合 計		12,822,420					

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

項	目	予定額(千円)	節	金額(千円)	備 考
1	企業債	593,800			
	1 企業債	593,800			
			企業債	593,800	施設改修・医療機器等購入
2	負担金	133,049			
	1 他会計負担金	133,049			
			一般会計負担金	133,049	企業債償還金(非償却資産分) 54,280 千円 退職手当組合負担金調整額 78,769 千円
3	寄附金	1			
	1 寄附金	1			
			寄附金	1	
合	計	726,850			

支 出

項	目	予定額(千円)	節	金額(千円)	備 考
1	建設改良費	593,800			
	1 建設改良工事費	203,600			
			工事請負費	183,400	
			委託料	20,200	
	2 固定資産購入費	390,200			
			器械備品費	390,200	医療機器等購入
2	償還金	1,034,148			
	1 企業債償還金	784,148			
			企業債償還金	784,148	企業債償還元金
	2 他会計借入金償還金	250,000			
			他会計償還金	250,000	水道事業会計借入金償還元金
合	計	1,627,948			







